

(お知らせ)

2021年5月22日
(福) 京都福祉サービス協会

新型コロナウイルス感染者の発生について

当協会の高齢者福祉施設紫野（特別養護老人ホーム）に入居されているご利用者3名が新型コロナウイルス感染症のPCR検査等の結果、陽性であることが判明いたしました。

このため、京都市のご指示に基づき、当該ご利用者が居住されていたフロアに勤務する職員について全員を休ませる措置を講じるなど、感染の拡大防止に取り組んでおります。

当法人のサービスをご利用いただいている皆様や関係者の皆様には、ご心配をお掛けいたしますが、引き続き、全てのサービスにおいて感染防止対策を徹底してまいりますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1 陽性者が判明した施設 高齢者福祉施設紫野（特別養護老人ホーム）

2 感染者 ご利用者 3名

1名は、5月18日に発熱があり、施設医師の指示の下、療養されていましたが改善されないため、21日に通院し、PCR検査の結果、陽性が判明しました。また、他の2名は、21日に微熱があったため、PCR検査（1名は抗原検査）を受けられた結果、陽性が判明しました。

3 職員のPCR検査の状況

職員は、定期的（直近は5月14日）にPCR検査を実施し、全員の陰性を確認しています（現在、21日に検体を提出し検査中）。また、発熱等が見られる職員については、施設医師の指示の下、個別に、その都度PCR検査を行っており、5月14日以降は、2名の職員が発熱によりPCR検査を受検（17日、18日）しましたが、いずれも陰性を確認しています。

4 感染判明後の対応等について

- 施設の消毒は、日々実施していますが、改めて21日に実施しました。
- 当該ご利用者が居住されていたフロアに勤務する職員全員について、当面、21日のPCR検査の結果が判明するまで、休ませる措置を採っており、以降は京都市のご指示を踏まえて対応してまいります。
- 併設するデイサービス及びショートステイ（特別養護老人ホームの空床利用型）については、念のため22日から当面の間、休業します。また、京都市紫野地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所についても、慎重を期すため、当面の間、一部活動を見合わせます（電話相談等、対面を伴わない活動のみ継続）。
- 行政機関のご指示により、特別養護老人ホーム（空床利用のショートステイを含む。）のご利用者全員について、健康観察及びPCR検査等を実施してまいります。

- ご利用者の方で発熱や咳等の症状のある方は、相談窓口へ相談していただくとともに高齢者福祉施設紫野にご連絡ください。

(相談窓口)

きょうと新型コロナ医療相談センター 電話 075-414-5487

(連絡先)

高齢者福祉施設紫野（特別養護老人ホーム） 電話 075-494-3341